

中心児報

発行日：2021（令和3）年12月14日
発行：社会福祉法人 中心会
児童養護施設 中心子どもの家
相模原市中央区田名10125
TEL：042-764-7046
URL <http://kodomo.chusinkai.net/>
E-mail kodomonioie@chusinkai.jp
発行責任：所長 丹 清



「真心に育つ」 創設者 常岡一郎 揮毫

年末に思うこと（全ての皆様への感謝）

所長 丹 清

これを書いている今日は12月8日、去年よりも時が過ぎるのを早く感じます。

春は、卒業・入学記念の写真を、写真家の川太様に撮って頂きました。7年続けてのボランティアでの撮影です。

夏は、全国や相模原市内のコロナ感染者数が激増しました。そんな中、ある職員の発案により、当施設のコミュニティホールで3回に分けて映画鑑賞会を催しました。会場作り、飲み物やポップコーンの準備を、中学生や高校生がおこなってくれました。（株）地球ファミリー様から頂いた一輪車に、子ども達が夢中になりました（今も）。川崎市にお住まいの佐藤様ご夫妻からは、子ども達全員にTシャツを頂きました。

秋は、希望する子のコロナワクチン接種を、児童相談所の職員さんのご協力のもとで滞りなく進めることができました。

冬は、12月4日（土）に子どもと職員の手作りのイベントを、内々でおこないました。有限会社広和様からのご寄附により、食べ物なども皆で作って食べました。このイベントでは、久しぶりに、楓響（ふうきょう）ウインドオーケストラの皆様が演奏して下さいました。

以上の皆様は、全ての皆様を代表して記させて頂きました。

この1年も本当に多くの皆様から、真心の応援を頂きました。全ての皆様、お一人おひとりの応援があったからこそ、私達中心子どもの家の子ども・職員は、コロナ禍を皆で踏ん張ることができました。本当に、ありがとうございます。

来年も子どもと職員が考え合い、協力し合っていきます。変わらぬ応援をお願い申し上げます。



文学の秋

食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋… 秋といえば、みなさんは何が思い浮かびますか。今年を中心子どもの家の秋は、いつになく文字に触れる秋でした。

「本に触れる」

昨年度末、神奈川県共同募金会様を経由し、一般財団法人アズビル山武財団様より子どもたちの学習支援に役立ててほしいというご寄付がございました。そこで、子どもたちの学習に役立つ本を購入することとなりました。「こんな本を読んでほしい」と職員が思った本だったり、「この本が読みたい」という児童の希望だったり、様々なやりとりを経て選んだ本を購入しました。個人用の本もあれば、共用の本もありますが、子どもが読みたいと思った本や、読んでもらいたいと思って選んだ本なので、子どもたちも夢中になって読んでいた様子がありました。



「文を書く」

毎年、神奈川県内の児童福祉施設では、県内施設の児童が書いた作文を集め、文集を発行しています。中心子どもの家も毎年参加していますが、今年は予想を上回る数が集まりました。特に多く提出してくれた家に話を聞くと、例年よりも子どもたちが、作文を書くことに抵抗がなくなっている印象があるとのことでした。なぜだろうと考えた時、読書をする姿が増えたからではないかとの話になりました。「本」と聞くと、とっつきにくいと思っていた子どもも、図鑑や、漫画で描かれた歴史の本などから読み始め、他の本へ興味を広がっていく様子が見られ、そこから書くことにも関心を持ったようです。まだ文字を学んでいる最中の幼児さんも、書く気持ちは強く、職員に教えてもらいながら書いている姿がありました。

読書だけでなく、文章を書く機会にも繋がり、子どもたちの興味関心が刺激された秋になりました。

作文紹介 文集に掲載できなかった子どもたちの作文を、こちらに掲載致します。

わたしの好きな本 (小三)

わたしの好きな本は、『らくだい魔女』です。なぜかという、おもしろいからです。

この本の主人公は、フウカちゃんです。フウカちゃんの他にも、カリンちゃんとチトセが出てきます。この本に出てくる人たちはみんな魔女です。

この本は、いまのところ十八巻まであります。とてもおもしろいので、ぜひ読んでみてください。

わたしの好きなアニメ (小三)

わたしの好きなアニメはたくさんあります。

まず一つめは、鬼滅の刃です。しゅじんこうの炭じろうとカナヲがすきです。二つめは、デジモンゴーストゲームです。しゅじんこうのデジモンの、アグモンというデジモンがかわいいです。三つめがワンピースです。ルフィとハンコックが大好きです。四つめがダイの大ぼうけんです。ダイが〇〇〇で、ポップとアームとぼうけんする話です。五つめが、シャドウパースです。ゲームですが、アニメがあります。マウラ・アベラルドがすきです。

わたしの好きなキャラクター (小五)

わたしが好きなアニメのキャラクターは、「ポケットモンスター」のアーマーガア、ポニータ、スイクン、ピチューの四体です。なかでも今好きなのは、アーマーガアと、ガラルのすがたのポニータです。アーマーガアは、はがね・ひこうタイプで、好きな理由は、見た時からかっこいいと思っていたからです。ガラルのすがたのポニータが好きな理由は、ふつうのポニータがもともと好きで、今も変わらず好きだからです。あと、色や全体もかわいいからです。

最近では、自分でポケモンを考えていたりしています。これからもポケモンをおうえんしています。

将来の夢 (小六)

私の将来の夢は、歌手です。理由は、歌手の菅田将暉と、あいみよんの歌っている曲を聞いて、「かっこいい」、「すごい」と感動をして、歌手になろうと思いました。なので、私は歌手になるため、いろいろな曲を聞いたりしています。高校生になったら、アルバイトをして、自分のお金でギターを買いたいです。

菅田将暉の曲を聞いたきっかけは、ドラマ「トドメのキス」の主題歌の「さよならエレジー」という曲を聞いてからすごいと思いました。

あいみよんの曲を聞いたきっかけは、友達があいみよんの曲を歌っていて、「その曲だれが歌っているの?」と聞いたら、「あいみよんが歌っている曲だよ。」と言われたので調べてみたのがきっかけです。

また、最近では「花に亡霊」というヨルシカの曲を聞きました。すごくいい曲です。私は、きおく力がいいので、「花に亡霊」という曲は、一日で半分くらいおぼえられました。やっぱり曲を聞きながら、歌をおぼえる事は好きです。これから、あいみよんや菅田将暉、ヨルシカ、スピッツの人たちみたいに曲をつくったり、歌ったりして、有名になりたいです。

私の好きなアニメとゲームと映画 (中二)

私の好きなアニメとゲームと映画は、ポケモンが好きです。アニメでは、ポケットモンスターXYから見ていて、コダックとラティオスとラティアスが一番最初に好きになったポケモンです。今は『ポケットモンスター』という題名でやっていて、主人公が二人います。一人目はサトシで、もう一人はゴウです。サトシのあいぼうは、昔から変わらずピカチュウです。ゴウの最初のパートナーはヒバニーで、今はエースバnTo進化しました。

ゲームでは、『ポケモン超不思議のダンジョン』から『ポケットモンスターウルトラサン』までやっています。ポケットモンスターウルトラサンで最初に選んだポケモンはアシマリです。他にもモクローとニャビーという炎タイプと草タイプがいましたが、私は水タイプのアシマリにしました。私は、アシマリにしてからアシレーヌまで進化させました。今では、ウルトラサンにしか出てこない伝説のポケモンやまぼろしのポケモンなどをゲットしているところです。

映画では、『神速のゲノセクトミュウツー覚醒』と『ボルネオンと機巧のマジアナ』と『ポケットモンスターキミにきめた!』と『ミュウツーの逆襲EVOLUTION』を映画館で見て、他のポケモンの映画もDVDなどで見えています。私は、自分でポケモンを作って描いています。



ハロウィン

10月31日はハロウィンの日。それぞれ、仮装をして楽しみました。

事務所では、「お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ!」と言ってお菓子をもらう子どもたちの姿が。

後ろをついていくと、今度は調理室へ。みんなで揃って同じ掛け声を言えば、栄養士からお菓子の詰め合わせをもらえました。用意していた袋に、たくさんのお菓子が集まり、とっても満足そうな様子でした。



七五三

今年は8人の子どもが七五三を行いました。人数が多かったこともあり、数日間に分けて行いましたが、どの日も天気に恵まれた一日となりました。

お参り当日は、職員がヘアセットをし、更生保護女性会の方々に着付けていただきました。なかなか着物を着ることがないため、動きにくそうな様子は見られましたが、ヘアセットに素敵な衣装で、照れつつも嬉しそうないい表情を見せてくれました。



記念写真撮影

秋頃、STUDIO MAYA様から、七五三の記念写真のご招待のお話をいただきました。ぜひお願いしたいとお返事させていただき迎えた当日、子ども達は緊張した面持ちでしたが、スタッフの皆様の笑顔で緊張もほぐれ、楽しく撮影を終えることができました。11月末には、出来上がった記念写真を届けに来てくださいました。撮影していただいた子どもに直接渡していただき、子どもたちも喜んでいました。



夏から引き続いて、虫取りに夢中です。「こうやって持つんだよね」と、どんどん虫に詳しくなってきました。



ごはんだよ! 食事の時間になれば、進んで準備を手伝ってくれる素敵なお姉さんたちです。

ご寄付・ご招待など、ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。



令和3年度 里親月間事業 里親制度説明会

対象 相模原市在住の方・入場無料

令和4年

1月10日(月祝) 午後2時～午後4時

定員35名

(開場 午後1時30分)

会場 ユニコムプラザさがみはら セミナールーム1

(小田急線 相模大野駅 北口徒歩3分)

内容

里親制度説明VTR
里親になるまでの流れ
子どもを預かるまでの流れ
終了後 里親希望者個別相談をお受けします

要事前申し込み

里親制度説明会 申し込み方法

メールアドレス jisou@city.sagamihara.kanagawa.jp

上記のメールアドレス宛に

- ① 希望日程 1/10
- ② お名前(フリガナ) 参加者全員のお名前を御記入ください
- ③ 住所 ①～④を記入し、メールを送信してください。
- ④ 電話・携帯の番号

※申し込み締め切り日 1月開催：1月6日(木)

定員に達した時点で締め切らせて頂きます

悪天候や感染症の感染拡大により開催を中止する場合は、申し込みをされたメールアドレス宛にお知らせします。必ずご確認ください。

お問い合わせは 相模原市児童相談所 里親担当 まで

電話 042-730-3500 (平日 午前9時～午後5時)

実施団体 中心子どもの家・相模原南児童ホーム家庭養育支援センター 相模原市児童相談所



里親会様ご寄付御礼



さがみの里親会様
ご寄付をありがとうございました

12月4日(土)中心子どもの家の施設内イベント
行事を開催しました。

この行事に合わせて、例年は里親会でのブースが
開かれ、ゲームに参加すると、アイスやお菓子が
貰えると大好評です。しかし、今年は内部のみでと
お伝えしたところ、写真のお菓子をご寄付頂きまし
た。1枚1枚内容の違うメッセージが入っていたり
手作りの小さな袋(袋と紐の組み合わせが違うよう
工夫してある)等々。

皆様の配慮に心より
感謝申し上げます。

ありがとうございました。



ご寄附お礼 [2021年7月～9月]

- 北崎 亜唯斗 様 ● 小原 成人 様 ● 岸野 光春 様 ● 佐保田 雅代 様 ● 佐伯 元光 様 ● 松尾 エイコ 様
伊藤 秀子 様 ● 鍋岡 ツカサ 様 ● 三ヶ木 郁 様 ● 山岸 敏子 様
株式会社宏和商事 様 ● 公益社団法人 相模原法人会 様 ● (株)ザ・シティ相模大野店 様
株式会社インタージャンク 代表取締役 佐藤 善彦 様 ● 一般社団法人 神奈川県養豚協会 様
株式会社三光工芸社 代表取締役 貝塚 豊 様 ● まるさきランド 代表 廣田 悦子 様
公益財団法人 日本漢字能力検定協会 様 ● 一般財団法人 リプレット基金事業財団 様
NPO法人デジタルコンテンツ研究会 様 ● 株式会社三景 代表取締役 角谷 豊人 様
株式会社NEXT IMPACT 代表取締役 打田 雅之 様
文屋 代表 木下 豊 様 ● 株式会社チュチュアンナ 1%クラブ 様

匿名1名様

熱いご支援
ありがとうございます

